



撮影 写真集団横越島 増 潤 一 平 さん

## 元気で 帰ってこいよ

春の足音がかすかに聞こえる3月7日 30万尾の鮭の稚魚が横越小学校3年生に見送られ、北洋に向って旅立っていた。

村松町三の宮ふ化場で生命が誕生してからわずか3カ月余り、体長5、6センチ、0.5グラムほどに成長。500万尾の仲間とともに旅立ちの日を待っていた。

しかし、稚魚の旅立ちには、雪解けの阿賀野川の水は冷い。また、厳しい自然の掟が待ちうけている。

「みんな元気でねッ」「大きくなって帰って来いよ、！」と小学生の温い声援に応えるように、稚魚はゆっくり湾内を回遊し、再び戻ってくるふるさとの川をいつまでも確めていた。

横越橋下流 700 m 秒利揚附近で阿賀野川漁業組合関係者と、横越小学校3年生が鮭稚魚を放流



### 59年

#### 回おもな内容回

- 昭和59年度予算21億4,500万円に 2P
- 県住宅供給公社横越団地 5月下旬に分譲 3P
- 庁舎建設で大型予算 4,5P
- 学校保健統計調査の結果から ズングリ型の中学生 6,7P
- 国民年金保険料の納め忘れは ありませんか 8P

#### 村のようす

<59年2月末日現在>

総人口	8,902人
うち	{ 男 4,329人
	{ 女 4,573人
世帯数	2,006
2月の動き	{ 出生 9人 死亡 1人
	{ 転入 8人 転出 9人